

# 令和4年度 第1回中央区地域公共交通会議

日時：令和4年7月28日（木）10：00～

場所：銀座ブロッサム中央会館 7階 集会室（マーガレット）

## I. 議事

1. 開会
2. 挨拶
3. 議事
  - (1) 江戸バスの経緯
  - (2) 前年度調査結果と対応方針
  - (3) 江戸バスルート変更素案
  - (4) 今後のスケジュール
4. 閉会

## II. 出席者

次頁の出席者名簿 参照

## III. 配付資料

令和4年度 第1回中央区地域公共交通会議 議事次第

- 資料1 : 構成員名簿
- 資料2 : 江戸バスのこれまでの検討
- 資料3 : 課題と対応方針
- 資料4 : ルート変更素案
- 資料5 : 江戸バスルート見直しに向けた全体スケジュール
- 参考 : 地域公共交通会議設置要綱

## ＜出席者名簿＞

役職名	氏名	出欠	備考
国立大学法人東京海洋大学名誉教授	苦瀬 博仁	○	
国立大学法人宇都宮大学教授	大森 宣暁	○	
国土交通省関東運輸局東京運輸支局首席運輸企画専門官	清家 裕之	○	
国土交通省東京国道事務所交通対策課長	大野 貴史	×	欠席
東京都建設局第一建設事務所管理課長	小林 実	×	欠席
警視庁交通部交通規制課課長代理	藤平 忠晴	○	
警視庁中央警察署交通課長	市河 康秀	○	
警視庁久松警察署交通課長	福田 正明	○	
警視庁築地警察署交通課長	竹内 紀	○	
警視庁月島警察署交通課長	権田 洋平	○	
東京都交通局自動車部計画課長	若田 瑞穂	○	
日立自動車交通株式会社営業企画部長	關田 和弘	○	
一般社団法人東京バス協会乗合業務部長	米澤 暁裕	×	欠席
東京都交通運輸産業労働組合協議会幹事バス部会事務長 (東京交通労働組合自動車部長)	佐藤 尚宣	○	
京橋地域町会連合会会長	富田 正一	○	
日本橋地域町会連合会会長	高橋 伸治	○	
月島地域町会連合会会長	輿石 智宏	○	
中央区商店街連合会会長	柴川 賢	○	
中央区工業団体連合会会長	森山 照明	○	
一般社団法人中央区観光協会会長	福原 有一	○	代理出席：一般社団法人中央区観光協会事務局長 斎藤 裕文
企画部長	浅沼 孝一郎	○	
総務部長	黒川 眞	○	
区民部長	濱田 徹	○	
福祉保健部長	田中 智彦	○	
都市整備部長	松岡 広亮	○	
教育委員会事務局次長	生島 憲	×	欠席
環境土木部長	三留 一浩	○	

## IV. 議事

### 1. 開会

### 2. 挨拶

### 3. 議事

(1) 江戸バスの経緯

(2) 前年度調査結果と対応方針

(3) 江戸バスルート変更素案

【事務局】

資料 2、3、4 説明

#### 意見・質問①

【大森委員】

今回提示された案に従いルートを変更すると、南循環の運行時間が長くなる。ルート変更に伴い南循環のバスを 1 台増やすことが必要との説明があったが、バスの運転手は何名増員する想定か。

【事務局】

南循環の運行時間は 19 分長くなり、バスの運転手は 2 名程度増員が必要になると考えている。

【苦瀬会長】

バス事業者は厚生労働省の示す労働基準に従って乗務員の管理を行っている。厚生労働省が 2024 年 4 月施行に向けて、労働基準の見直しを行っており、見直しによりバス運転手の 1 日の拘束時間が短くなり、休息时间等のインターバルが長くなると想定される。

南循環の運行時間が長くなることによる運転手の増員に加えて、この基準へ適合させるための増員も必要になるのか。

【事務局】

先ほど回答した増員の人数の想定に 2024 年に予定されている労働基準の見直しは加味していない。運行事業者と協議し、対応について調整していく。

#### 意見・質問②

【輿石委員】

江戸バス運行計画の方向性を定める着眼点に、高齢者や通勤の移動の支援が挙げられている。江戸バスの利用者の属性を把握することが、今後の対策を検討する上で役立つのではないか。

#### 【事務局】

江戸バスの利用者数は令和元年度まで増加傾向にあり、令和元年度は1日当たり約1,400人であったが、令和2年度は新型コロナウイルス蔓延の影響を受けて、1日当たり約1,000人まで減少している。

利用者の年齢別の内訳は、3日間の実態調査時にアンケートに回答した人のデータであることに留意が必要だが、40代・50代・60代が多くそれぞれ約20%、10代以下は1%、20代は2%である。

平日の乗降者数について、北循環では中央区役所・新富二丁目の乗車人数が多く、東京駅八重洲北口・中央区役所の降車人数が多い。南循環では乗車人数と降車人数ともに、中央区役所・聖路加国際病院が多い。病院の利用者や、ビジネス等での利用者が多いと考えている。

#### 意見・質問③

##### 【藤平委員】

一方通行等の交通規制の状況や現地の交通状況を十分把握した上で検討を進め、具体的な計画について早い段階で相談してほしい。

#### 意見・質問④

##### 【苦瀬会長】

新川二丁目とマイホーム新川は約500m離れている。2つの停留所間を移動し、バスを乗り換えるのは難しいのではないかと。乗り換えをしている方が一定程度いるのか、もしくは乗り換えのニーズはあるが実際に乗り換えている方は少ないのか、現状を確認したい。

##### 【事務局】

新川で乗り換えている方の実際の人数は把握していないが、北循環から南循環への乗り換え利便性の向上について要望をいただいている。現状、2つの停留所が離れているため、改善を望んでいる方が多いと考えている。

##### 【苦瀬会長】

乗り換え利便性の向上を図るために、新川における北循環と南循環ではどちらのルートを変更する案を検討しているのか。

##### 【事務局】

北循環と南循環それぞれの運行ルート・所要時間・バスの台数を考慮し、南循環を北循環へ近づけるルートで検討を進めていきたいと考えている。

#### 意見・質問⑤

##### 【苦瀬会長】

変更後の晴海地区の江戸バスのルートは他の交通機関とどのように接続するのか。

##### 【事務局】

晴海地区に整備されるマルチモビリティステーションは東京 BRT・都営バス・コミュニティサイクルポートの結節点となる他、船着き場を整備する計画がある。マルチモビリティステーションにおいて、江戸バスと水陸の交通手段との接続が見込まれると考えている。

#### 意見・質問⑥

##### 【富田委員】

京橋地域には住宅が少ないために個人の移動が少なく、業務目的での移動が多い。住宅が多く個人の移動が多い地域を中心に江戸バスが運行する案となっているため、この案で良いと考えている。

#### (4) 今後のスケジュール

##### 【事務局】

資料 5 説明

##### 【苦瀬会長】

本会議では、ルート変更素案に示す 3 カ所（日本橋本石町・新川・晴海）の変更について今後検討を進めていくということについて出席者の合意を得た。

#### 4. 閉会

以 上